

じんのーと

Vol.17

発行/2009年12月1日(通巻第17号)
 編集者/基野ゆずる(江東区議会議員)
 発行者/江東区議会 民主クラブ
 〒135-8383 江東区東場4-11-28
 TEL:03-3647-9111 内線 3581-2

議会レポート 移すのか、残すのか、市場移転計画に求められる、最良の選択。

豊洲への市場移転は、大きな転換点を迎えようとしています。

今夏の都議会・衆議院の各選挙で第1党となった民主党は、「移転反対」に舵を切っていきそうです。

特に、「東京マニフェスト2009」*で、現在地再整備について改めて検討するとともに、都民の声を幅広く聴く場を設けるべき、と主張した都議会では、「東京都中央卸売市場築地市場の移転・再整備に関する特別委員会」という新しい委員会を立ち上げ、11月20日から審議が始まりました。

江東区は、全都民的な立場から、移転を視野に入れ協議に応じるという姿勢で、ここまで対応してきました。所管の「清掃港湾」委員会には、都の部課長も必ず出席されます。が、最近の委員会では、土壌汚染対策に関する「技術会議」の報告書(H21.2)に基づいて対策工事を行ったうえで、平成26年12月

に新市場を開場予定とする、「豊洲新市場整備方針」(H21.2)の説明が繰り返されるだけです。

市場当事者の方々には依然として移転反対の声もある中、現在地再整備は本当に不可能なのか。また、移転後の市場の姿や江東区にとっての経済効果なども見極める必要があります。

vol.8に記載したとおり、市場移転問題は、五輪招致、市場跡地の売却問題と密接に関連したプロジェクトです。2020年五輪への立候補の意向も聞かれる中、五輪を前提にまちづくりを進めることが、将来世代に対して“責任”を果たすことになるのか、真剣に議論しなければなりません。

* 都議会議員選挙で、民主党が掲げた政策集。「医・職・住・学・環・官」の各分野にわたっているが、特に、「新銀行東京の存続にNO」「築地市場の移転にNO」を打ち出した。

まとめ

区民にとって、“豊洲市場”は本当に最良の選択なのか、考える時間はあまり残されていません。



活動日誌ブログ「じんの ゆずるのJinJinJin」より“ホントのトコロ”を少しだけご紹介します。

ホントのトコロ その1 神無月

さて、あっという間に10月。やりたいと考えてる活動が、相変わらず山積してしまっている(苦笑)。ところで、車で移動している時は、大抵ラジオを聴いている。この前、とあるFMの番組で、ユーミンがラジオ(パーソナリティ)についてこんなことを言っていた。「心にザラついたものがあると、どんなにやさしい言葉が発していても、(リスナーに)見透かされてしまう。それがラジオ…」と。レギュラーをおりてもうだいぶ経ってしまっ、なんだか忘れかけていた感覚を、思い出させてくれた。

2009/10/4 記事より

ホントのトコロ その2 まだまだ…

今回は常任委員会が開かれている。区民環境は今日(15日)。ぼくは、区民協働や協同労働、環境基本計画などについて質疑を行った。ごみ減量・資源化はまだまだ推し進める必要があるけど、そのためのハードルは技術的なことも含めてまだまだ高く、一つ一つを着実にクリアしていかなければならない、と改めて感じた。そして、例によって同時刻に開かれた文教委員会。今回の最大のポイントは「放課後子どもプラン」だと考え、事前に会派内で勉強会・意見交換を行った。委員の方々には、それを踏まえて今日に臨んでいただいた。他会派の中には、全く意見の出なかったところもあったようだけど、いずれにしても、このプランの推進についてもまだまだチェックが欠かせない。あくまで大事なのは、現場からの視点だ。

2009/10/16 記事より

活動日誌ブログ

じんの ゆずるのJinJinJin

基野ゆずるの“ホントのトコロ”を公開中!!



ホームページ

www.jinjinjin.jp

※携帯電話からはQRコードを読み取ってご覧ください。



基野ゆずる 事務所 〒136-0072 東京都江東区大島 7-12-1-301 TEL/FAX:03-5609-5792 E-mail:mail@jinjinjin.jp

基野ゆずるは、これからも、**地域密着**でいきます。政策面や議会に関する素朴な質問などなど、皆さんの声を気軽にお聞かせください。